

Travel Guidebook

LIVE

*Choshi-mura is the only village
in Chiba Prefecture.*

TAKE FREE

千葉県長生村
観光ガイド



Over And Over

何度も深呼吸したくなる場所

潮の香りに、思わず大きく深呼吸。
寄せては返す波音に、思わず目を閉じる。
大きな太陽に誘われて、思わず浜に寝ころびたくなった。

目を閉じて、もう一度、ていねいに深呼吸。
すると、かすかに土の香りがまざることに気づく。

波を繰り返す海、
季節ごとに表情を変える田園、
なんでも包んでくれそうな広い空。

こんな のどかさに触れたら
幼い頃の自分が顔を出した。

忘れていたことに、
覚えていたはずの感覚に、
ここに来たから、また会えた。

こころも、からだも、深呼吸できる
そんな場所を見つけた。





03 Highlights of Chosei vil.

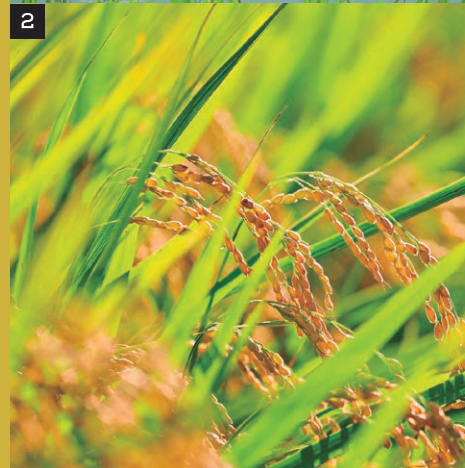
Rice Field

この田園風景を見ていると

なぜだか懐かしい気持ちで

満たされる

海がすぐ近くにあるとは思えないほど、豊かな田園風景が広がる長生村。キラキラと水面が輝き、新緑の上を風が渡り、黄金色に心が和む。長生村は、ながいき村。長く健康であり続けるために、お米づくりへのこだわりも欠かさない。白鷺が舞い降りる田園風景を守りながら、地球にも人にもやさしいお米を村から届けたい。



潮の香りと広い空の下、
合鴨が育ててくれたお米は
いつもよりやさしい味がする

1. 長生村ではアイガモ農法で作られているお米もある。アイガモ農法とは、アイガモを田んぼに放して雑草や害虫を食べてもらう農法のこと。そのため、田植えから稲刈りまで一貫して農薬を使うことなく、安全・安心なお米を育てることができる。毎年、春には園児たちと一緒にアイガモの放鳥式が行われ、春の風物詩になっている。

2・3. 一般的に稲穂の頭が垂れるのは秋だが、1年を通じて温暖な気候に恵まれる長生村では、8月中旬から新米が出回る。おもな品種は、千葉県産コシヒカリ。「ちばエコ農産物」に認定された環境にやさしく、おいしいお米をひと足先にいただけるのはうれしい限り。



長生村のお米を材料に昔ながらの製法で作られた、どぶろく「長生寿」(ナイス)。必須アミノ酸などの栄養成分が含まれ、完全無添加なので安心。そのネーミングから贈り物にも最適。

かやま商店
www.kayama-shoten.com

Highlights of Chosei vil.

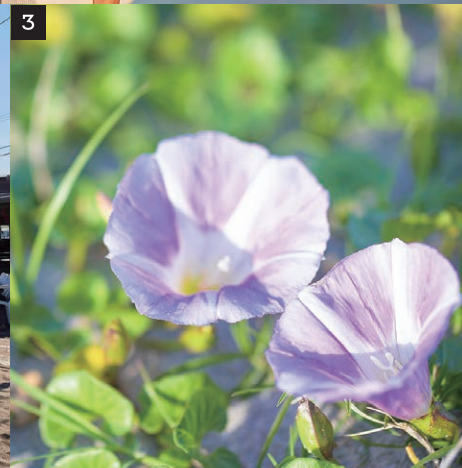
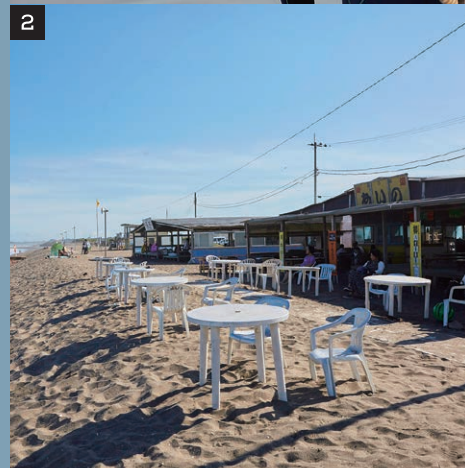
Kujukuri Beach

水平線から登る朝日と

どこまでも続く砂浜が

心にゆとりを与えてくれる

どこまでも続く砂浜は黒い砂肌で、しっとりなめらか。九十九里浜は、日本最大級の砂浜海岸といわれ、その南端部に長生村はある。ここ一松海岸は国内でも良好なサーフポイントのひとつ。ボードの上から見る朝日に感動するのはサーファーだけでなく、地元の人も見にやってくるほど美しい。目一杯に広がる水平線から上る朝日、多くの人を楽しませてきた浜辺。九十九里浜は、昔から多くの恵みを与えてくれる。



大きな海と長く続く砂浜は
今も昔もたくさんの思い出を
刻み続けている

1. 一松海岸は、1年を通してサーファーたちに愛される千葉県屈指のサーフポイント。お隣にオリンピックのサーフィン競技開催地があるにも関わらず、あえてこの一松海岸を選んでやってくるサーファーは多い。初心者からベテランまで楽しめる波が立つ。
2. 毎年7～8月は、海水浴シーズンの到来。海の家がオープンし、ビーチにはたくさんのパラソルが花を咲かせる。海ではサーフィンやボディボードで波を楽しむ若者たち、砂浜では親子が砂遊びに熱中している。賑やかだけれど、どこかほっとさせるような昔から変わらぬ懐かしい夏の風景がここにある。
3. 村の花にも指定されている「ハマヒルガオ」。俳句などの夏の季語でもあるように、太陽が照りつける夏の砂浜を爽やかに美しく飾ってくれる。

Highlights of Chosei vil.

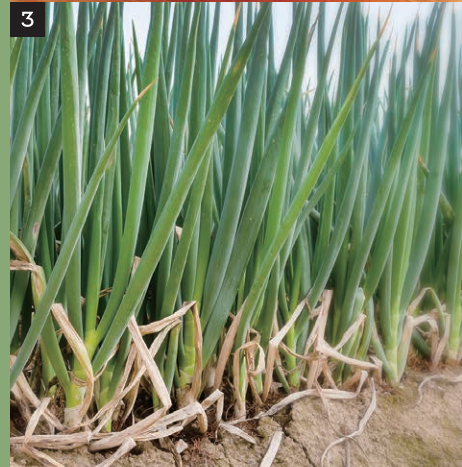
Vegetables

本当においしいものって

作った人の気持ちまで

感じられる

長生村の野菜がおいしいのはなぜだろう？
それは、太陽の恵みをいっぱい受けているから。太陽の光を浴びて、トマトやナスは色よくぐんぐん育つ。
1年を通じて温暖なため、生産者は存分に野菜たちに愛情を注ぐことができる。
長い時間をかけて野菜と向き合ってきた経験と知識は代々受け継がれ、長く愛され続けるおいしい野菜を生み出している。



温暖な気候と肥沃な大地
代々続く作り手の情熱が
野菜をおいしくしてくれる

1. 長生村で作られる農作物のなかでも出荷量が多いのが、長生トマト(ながいきトマト)。トマト生産者たちの合言葉は、“色よし、味よし、鮮度よし”。国内に多くのトマト産地はあるが、長生村は東京に近いため、採れたてトマトや野菜を新鮮なまま都内に届けることができる。
2. 九十九里浜の南端部に位置する長生村は、温暖な気候と潮風・砂地というトマト農業には絶好の生育環境にあり、昔からトマト作りが盛んだった。さらに現在では、暖房機完備のハウス栽培が可能になり、1年を通じ安定して質のいいトマトを出荷できる。
3. トマトに並び人気なのが、秋冬に出荷を迎える「長生ねぎ」(ながいきねぎ)。歴史も古く、堆肥が十分な畑で作られるねぎは、甘くておいしいと評判。農業をなるべく抑え、安全性も心がけている。
4. 長生村の農家さんが作る「長生ブランド」野菜は、トマトやねぎ以外にもたくさん。村内の直売所にぜひ立ち寄ってみよう。

みんなで育てた蕎麦だから
安心で、おいしくて
なんだかうれしくなる

1. ながいきそばは、従来の蕎麦と比べ、甘味と香りが高いのが特徴。ざる蕎麦やかけ蕎麦はもちろん、ガレットやすいとん、クッキーなどにしてもおいしくいただける。
2. 夏になると村内に白いそばの花畑が出現。夏バテ気味な体も心も、一瞬でシャキッとさせてくれる。白い花の間を一生懸命飛び回るミツパチのおかげで、毎年おいしい蕎麦の実が実る。そのため、ながいきそばは千葉県「エコファーマー」と「ちばエコ農産物」に認定されている。
- 3・4. 縁起の良い名前の蕎麦として、年越し蕎麦にもびったりなながいきそば。自分で育て収穫し、蕎麦打ち体験もできるオーナー制を導入。ながいきそばをきっかけに、長生村のファンも増やしつつある。



ながいきそばは、農業組合法人ながいき集落営農組合の商標登録商品。乾麺やそばの実、蕎麦粉の3商品がラインアップ。

ながいき集落営農組合 ☎ 0475-32-2693



Highlights of Chosei vil.

Soba

「長生きできますように」

みんなの思いと絆が

お蕎麦を美味しくする

村名をそのままいただいた蕎麦、その名も「ながいきそば」。遊休農地に撒いた蕎麦の種が、新しい長生村の名物になった。1.5ヘクタールでスタートした蕎麦畑は、今では30ヘクタール近くまで広がっている。

Highlights of Chosei vil.

Sea Food

ここでしか味わえない

ちょっとぜいたくな

海の恵みを堪能する

一枚ずつ手漉きで作られる長生村の「青のり」。新年を祝うお雑煮には、この青のりが欠かせない。ナガラミの塩ゆでとなめろう（アジのたたき）を食べれば、漁師たちの乾杯の声が聞こえる。風景が浮かぶ海の幸を召し上がれ。



このまちにある海の風景は
いつも“おいしい”に
つながっている

1. 冬になると水面からたくさんの竹棒が顔を出す青のり漁。千葉県ブランド・地域特産水産物に指定された長生村の「青のり」は、日本でも珍しい淡水と海水が混在する汽水域で生産される。朝早くから収穫し、天日干しにする工程は、すべて手作業。今では収穫量が限られるので、ほとんど村から出ない希少価値の高い名産品になっている。
2. 村人の酒の肴といえば、平らな巻貝「ナガラミ」。7～8月に九十九里浜で獲れ、地元では塩ゆでで食べるのが定番。酢の物としてキュウリやわかめと和えて食べることも。噛むほどに磯の香りが広がる。
3. 新鮮なアジが豊富な長生村の名物「なめろう（アジのたたき）」。頭と尾を取り除き、生姜やシソ、味噌を混ぜて包丁でたたき、皿に薄くのばす。食べやすいように切れ目を入れ、酢をかけたらできあがり。

温泉&スパ、
新鮮な地元食材で
身も心も満たされる



スパ&リゾート九十九里 太陽の里

一松海水浴場から徒歩5分の場所にあるスパ&リゾート。天然温泉の大浴場や露天風呂をはじめ、岩盤スパやマッサージ、大ホールでの劇団や歌謡ショーのイベント、地元食材満載の食事処などお楽しみが盛りだくさん。お部屋は、和洋室はもちろん、ワンちゃんと泊まれる露天風呂付き離れなどタイプ別に選べるのがうれしい。夏季限定の九十九里浜を望む屋上展望プールは毎年家族連れで大賑わい。日帰り利用も可能。

〒299-4327
千葉県長生郡長生村一松3445
TEL:0475-32-5550
www.taiyounosato.co.jp

グランピングと
豊富なアクティビティで
自然の豊かさに触れる



グランピング施設 BUB CAMP GROUND

学校跡地を再利用したグランピング施設がオープン。手ぶらで贅沢に泊まれるテントには、エアコンや冷蔵庫があり、専用シャワーも備え4~5人での宿泊が可能。テント前のリビングスペースには、BBQコーナーにテーブルセット、ハンモックがあり夜には満点の星空を仰ぐこともできる。また、グラウンドを最大限に利用したアクティビティにも注目。宝探しや星空シアターなど親子で楽しめる体験が目白押し。

〒299-4332
千葉県長生郡長生村金田2811
☎ 0475-36-3219
www.bub-inc.com

GOURMET GUIDE

長生村グルメガイド

海の幸と畑の幸の両方をいっぺんに楽しめるのが、長生村グルメのいいところ。個性豊かなお店が創り出す美味なるメニューを召し上がれ。



左:40年以上前の創業当時から看板メニューのハンバーグは地元産のみずみずしくシャキッとした玉ねぎがゴロゴロ入っている。
上:村に名物を!と考案した「長生あんぱん」。モチモチした生地に、ホイップクリームとつぶあんがたっぷり詰まった大満足の一品。

地元食材イタリアンと手作りパン

かぼちゃハウス

ゴルフ練習場「ダイナミックゴルフ茂原」内に店を構えるレストラン。特製ハンバーグやジューシーチキンのほか、日替わりの生麺パスタやランチ限定15種のパン食べ放題などが人気。ディナーには、ジャズコンサートを開催することも。

〒299-4336 千葉県長生郡長生村岩沼2013 ☎ 0475-32-3351
www.kabocha-house.com

ゆったり時を過ごす地元フレンチ

Rochelle [ロシェル]

一松海岸から徒歩8分にある一軒家フレンチレストラン。近くの漁港から直接買い付けた新鮮な魚介を使ったお魚料理がおすすめ。天井の高い落ち着いた空間で楽しいひとときを。

〒299-4323 千葉県長生郡長生村一松茂3241 ☎ 0475-32-1997



一軒家カフェ

Bourges [ブルジュ]

シンボルツリーと100年前のアンティークドアが迎えてくれる。店内に入れば、スペシャルティコーヒーの芳しい香りに包まれる。豆はすべて、東京・奥沢の焙煎専門店EBONY COFFEEのもの。「豆の個性を最高の状態で飲んでいただくため、ハンドドリップで淹れます。」と一杯ずつ丁寧に淹れる店主の岡澤さん。一緒にガトーショコラやブルーチーズケーキもお忘れなく。

〒299-4323 千葉県長生郡長生村一松茂1479-2
☎ 0475-38-7957
bourges-coffee.com



左:おすすめメニューは、五季の養生カレー(ドリンク付き)。五季とは、春夏秋冬に梅雨をプラスした5つの季節のこと。それぞれの季節ならではの体の症状を改善・緩和させる薬膳レシピになっている。写真のものは秋の味覚を使ったホワイトカレーに仕上げている。
右上:旦那様が作る自家製パンと店特製のジャムやドレッシング。 右下:奥様が作るグルテンフリー&乳・卵フリーの焼き菓子たち。

築100年の古民家を使った
オーガニックカフェ

fato. [ファト]

東京から移住してきた夫妻が営む野菜薬膳カフェ。漢方養生士・薬膳マイスターである奥様が考案する薬膳レシピは、体にやさしいものばかり。カフェ近くの畑で作る採れたた野菜も使われている。東京でカフェ経営をしていた時代の常連さんが、わざわざ足を運ぶほど。

〒299-4324 千葉県長生郡長生村一松丁174
www.facebook.com/fatocafe/





ながいきタンメンは、自家製唐辛子とラー油の辛いスープに大量のタマネギとゴマの甘味を加った個性派ラーメンとして多くのラーメンマニアにも知られている逸品。



活魚を仕入れられた時にしか食べられない鮮度抜群の「アジのタキ」は歯ごたえプリプリで素材のうま味を存分に味わえる。

海鮮バーベキュー

漁火亭 [いさりびてい]

大型スパ&リゾート施設「太陽の里」(→P13)に併設の食事処。その名の通り、外房の海でとれる新鮮な海の幸を自分で炙って食べる浜焼きスタイルの店。地元の特産品である伊勢海老や焼きはまぐり、マグロ、ホタテなど大人も子どもも大好きな魚介の王様たちをたっぷりいただく。

〒299-4327 千葉県長生郡長生村一松3445「太陽の里」本館前
☎ 0475-36-5333
www.isaribitei.com

割烹・小料理

湖月 [こげつ]

ヘラブナ釣りやバードウォッチングで賑わう鷺沼堰近くに店を構える割烹、湖月。1968年創業の老舗で、現在は2代目が切り盛りする。割烹店でありながらダントツ人気は、長生村の文字にちなんだ店主考案の「ながいきタンメン」。ニンニク、タマネギ、ゴマと、体に良いものがふんだんに使われている。

〒299-4333 千葉県長生郡長生村七井土1903
☎ 0475-32-3140



こだわりのとんかつ&しゃぶしゃぶ

風生庵 [ふうせいあん]

完全予約制で20年以上、地元で愛され続けている。千葉県産や国産の良質な豚肉を生のまま仕入れ、脂身などを調整して切り出す。お客様の来店から逆算して肉を切り出し揚げるため、箸を入れるタイミングに合わせて、とんかつは美しい口ゼ色になる。「だから完全予約制になっちゃうんだよね。」と微笑む店主の竹内さん。焙煎前のゴマから絞った油で揚げるため、胃もたれしないとシニアや女性客に好評。

〒299-4324 千葉県長生郡長生村一松丁3646
☎ 0475-32-5919
☎ フリーダイヤル 0120-555-919



新鮮な寿司と一品料理

寿司重 [すしじゅう]

東京で研鑽を積んだ店主の木島さんが地元に戻って開いた店。新鮮でぶりなネタのなかには、店主自ら海で釣り上げた魚が使われることも。寿司以外にもお酒に合う一品料理を揃えている。

〒299-4323 千葉県長生郡長生村一松茂3451-38
☎ 0475-32-0281

地元素材の料理と地酒

居料理や [いろりや]

民宿「東松館」に隣接する居酒屋。地元食材を使った季節の料理や地酒を楽しめると人気だが、なかでもおすすめは、「我が家のなめろう」。酢を使わず、薬味を混ぜた味噌で作るホームメイドな一品は、ご飯にもよく合う。

〒299-4324 千葉県長生郡長生村一松丁3655-3
☎ 0475-32-0701
toushoukan.com/iroriya



Mobara

JA長生 農産物直売所
ながいき市場

本覚寺

Shirako

八坂神社

住吉神社

太陽の里

漁火亭

長生 I-C

一松海水浴場

あまがだい
農産物直売所

尼ヶ台
総合公園

県道84号線

大関堰

鈴賀神社

fato.

ブルジュ

ロシエル

寿司重

居料理や

風生庵

ダイナミックゴルフ

かぼちゃハウス

長生村役場

九十九里浜の七福神
弁財天(清泰寺)

城之内
築山公園

九十九里有料道路

JR外房線

県道293号線

八積駅

長生村文化会館

三嶋神社

竜宮台
築山公園

一松内水面

九十九里有料道路
一宮休憩所

国道128号線

鶉沼堰

BUB CAMP GROUND

皇産霊神社
(岩沼の獅子舞)

本興寺

一松神社



尼ヶ台総合公園

長生村のスポーツと憩いのスポット。総面積10.5ヘクタールの広大な敷地に、野球場やテニスコートを備える。自然の地形を活かした散策路も人気。

千葉県長生郡長生村本郷5366-1
☎ 0475-32-0997(公園管理事務所)



プラネタリウム(長生村文化会館)

長生村文化会館2階にあるプラネタリウム室。平日は15:00～、土日祝は10:30～、14:00～上映。投影スケジュールは公式サイトで確認してみよう。

千葉県長生郡長生村岩沼2119
☎ 0475-32-5100



一松内水面

特産の青のり漁が行われる汽水域。多くの竹枠が立ち並び風景は昔も今も変わらない。そんな漁場周辺には遊歩道が整備されていて散策におすすめ。

千葉県長生郡長生村一松丙



一松神社

創建1088年と伝えられる歴史ある神社で長生村指定文化財になっている。宮司が的を射抜いてその年の豊作などを占う『お的の神事』が有名。

千葉県長生郡長生村一松丙916
☎ 0475-32-3238

CHOSEI Vil. AREA MAP

長生村エリアマップ

※一部の道路は省略しています

Ichinomiya

『長生ノスタルジア』キャストの おすすめポイント

長生村公式プロモーション映画『長生ノスタルジア』のキャストのみなさんが長生村での撮影を通して見つけた長生村の魅力的なポイントを紹介します！

ゆっくりとした村の雰囲気、
美味しい食べ物!!



主演・アカリ役
谷口 蘭さん

「見晴らしがよく、ゆっくりとした時間が流れていて、立っただけで癒されます。長生村で作られている、ながいきそば、合鴨農法で作られたお米、野菜 etc ... どれを食べても美味しい物ばかりです。」

長生村のファンになりました!



アカリの夫・テツヤ役
新井 敬太さん

「海と空が広い！自然豊かな長生村。そして意外にも都心から近い！行くたびに色んな“懐かしい”を感じさせてくれ、癒されていました。村の方々も温かく迎えて下さり、または是非訪れたい！」

美しい菜の花畑は
長生村の開けた景色があってこそ!



アカリ役 ※高校時代
溝口 奈菜さん

「畑が広がる景色、海も空も広くて思いっきり深呼吸したくなるような場所でした。地元の方々はとても温かく気さくに声をかけてくださり、田舎の良さを感じることができる場所です。」

村の人たちが村を想う気持ち



ハル役 ※高校時代
手島 実優さん

「四季それぞれの自然の豊かさ、景色の素晴らしさはもちろんのこと、村に住む人たちが村を想う気持ちが素敵だと思いました。インタビューシーンでは皆さん笑顔で答えてくださって、なんだかこちらまで嬉しくなりました。」

長生村公式プロモーション映画 長生ノスタルジア



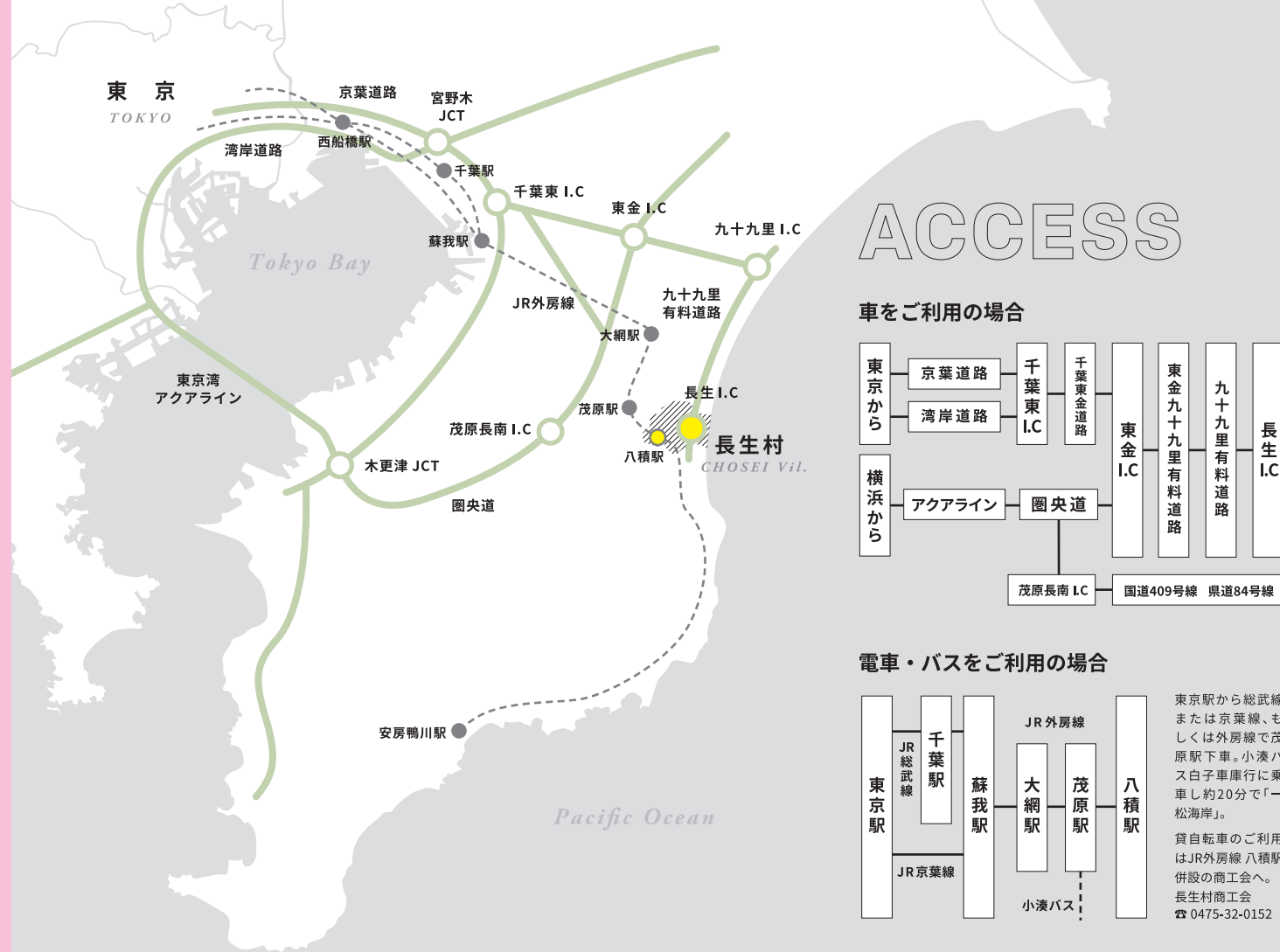
季節が巡るたび、
わたしは「あの頃」を思い出す—。

美しい情景と優しさに溢れた物語。仕事を辞め、故郷の長生村に帰ってきたアカリは、かつての親友・ハルになかなか会うことができずにいた。春、夏、秋、冬と巡る季節のなかで、ふと忘れかけていた「あの頃」の記憶が蘇ってくる。

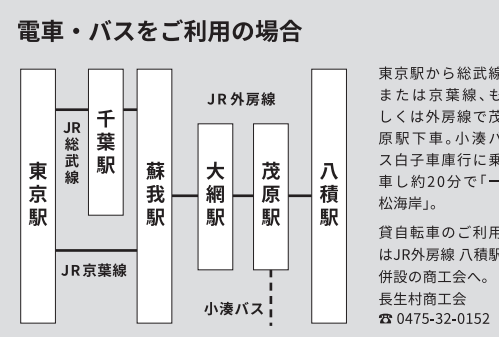
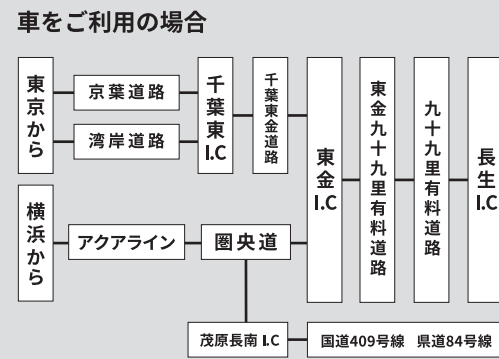
約1年間をかけてロケ撮影を敢行し、四季折々の風景や暮らしを鮮やかに描きだしました。長生村の穏やかな日常や暮らしを感じていただける映画作品です。

YouTubeにて公開中

<https://youtu.be/G9ALSUVIAoo>



ACCESS





本冊子のページ内にある左のマーカースマホで読み取るとAR動画を見られます



左のQRコードから「COCOAR2」アプリをインストールし、起動後マーカールにカざしてスキャンしてください



Special Web Site

LONG and LIVE

<https://longandlive.com>

千葉県長生村 ライフスタイルガイドブック



TAKE
FREE

Lifestyle Guidebook

LONG



発行・編集 長生村
千葉県長生郡長生村本郷 1-77
TEL: 0475-32-2111 (代表)

2020年1月発行

Creative Producer : Kiyoshi Arie (PONY CANYON INC.)
Creative Direction & Design : Masashi Sato (NPC Inc.)
Photo : Hiroshi Ishida [Except for some photos]
Text : Yuko Yamada
Illustration : Yumi Tochiyama (NPC Inc.)

